中学校社会（１年生）

■　成果（◇）と課題（◆）

◇　地理的分野において、緯度０度の緯線が赤道であることや、サハラ砂漠の位置と名称について理解することができている。　設問1(3)、3(1)①

◇　地理的分野において、地図帳の索引を用いて都市の位置を読み取る技能、資料からヨーロッパの宗教と言語の分布の関連を読み取る技能が身に付いている。　設問1(5)、3(2)①

◆　歴史的分野において、社会的事象についての理解に一部課題が見られる。　設問4(1)(3)、5(3)(5)、6(3)(4)

◆　資料から読み取った情報を基に、社会的事象の特色や事象間を関連付けて説明することに課題が見られる。　設問3(1)③、5(4)、6(5)

■　特に課題が見られた設問3(1)③の誤答例（・）と解説

・ナイジェリアは、モノカルチャー経済の国だから。

既習の学習内容のみで記述しており資料を基に、輸出品目の中で原油が多く占めていること、原油価格が年により変動していることについて説明できていない。

・年によって原油価格が大きく変わっているから。

資料を基に、原油価格が年により変動していることについて読み取ることができているが、輸出品目の中で原油が多く占めていることについて説明できていない。

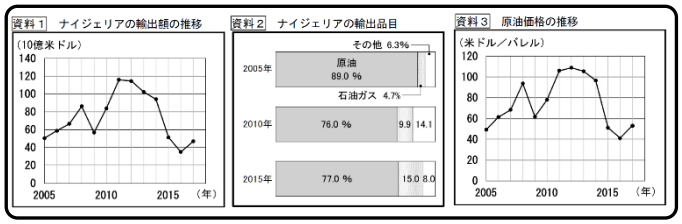
・輸出品である原油の割合が年によって多くなったり少なくなったりしているため。

資料を基に、輸出品目の原油の割合のみを読み取っており、輸出品目の中で原油が多く占めていることや、原油価格が年により変動していることについて説明できていない。

■　設問3(1)③の誤答傾向を基にした指導改善のポイント

指導改善のポイント

生徒が、資料から読み取った情報を基に、社会的事象の特色や事象間の関連を説明することができるようになるためには、以下の授業例のように、複数の資料からそれぞれ情報を読み取らせた後、資料から読み取った情報を関連付けて考えるような指導をすることが大切です。



① 資料から情報を読み取る。

ナイジェリアについて、資料1、資料2、資料3からそれぞれどのようなことが分かりますか。

資料1 からは、年々、ナイジェリアの輸出額が変化していることが分かります。

資料2 からは、ナイジェリアの輸出品目の中で原油が多くの割合を占めていることが分かります。

資料3 からは、年々、原油価格が変化していることが分かります。

② 資料から読み取った情報を関連付けて考えられることをまとめる。

3つの資料を関連付けて、ナイジェリアの経済の特色について考えていきましょう。まず、資料1 と 資料2を関連付けて考えると、どのようなことが言えますか。

資料2 から、ナイジェリアは、原油の輸出に頼っているモノカルチャー経済の国だと考えられるので、資料1 の輸出額の多くは、原油の輸出額だと考えられます。

資料1 と 資料3 を関連付けて考えると、どのようなことが言えますか。

資料1 と 資料3 の折れ線グラフの形がほぼ同じで、原油価格が輸出額に大きな影響を与えていると考えられます。

では、3つの資料を関連付けて考えると、ナイジェリアの経済にはどのような特色があると言えますか。ノート（ワークシート）にまとめてみましょう。

ナイジェリアは、原油の輸出に頼っているモノカルチャー経済の国なので、原油価格が変化すると、ナイジェリアの輸出額にも影響が出てしまうという特色があります。

中学校社会（２年生）

■　成果（◇）と課題（◆）

◇ 地理的分野において、南アメリカ州でかつてインカ帝国が栄えたことや１６世紀以降にキリスト教が広がったことについて理解することができている。　設問1(2)①Ａ①Ｂ

◇ 資料から適切な情報を読み取る技能が身に付いている。　設問2(1)②、3(4)②、6(2)

◆ 歴史的分野において、社会的事象に関する知識を理解することに一部課題が見られる。
設問4(2)、5(3)(4)(5)、6(3)①

◆ 歴史的分野において、資料から読み取った情報を基に、社会的事象の特色や事象間を関連付けて説明したり、社会的事象の意味や意義を解釈して説明したりすることに課題が見られる。
設問4(5)、6(3)③

■　特に課題が見られた設問4(5)の誤答例（・）と解説

・牛や馬を使った。1つの田で米以外にも小麦や大麦、そばなどの作物を作ることができたりしたから。

牛や馬を使ったことは書いているが、それにより農作業の効率が良くなり、生産力が高まったことについて説明することができていない。

・牛馬耕で農作業の効率が良くなったから。

牛や馬を使った耕作が行われ、効率が良くなったことについて読み取ることはできているが、1つの田で米以外の作物の種をまいたことについて説明することができていない。

・同じ田で米以外にもいろいろな種をまいて作物を作ったりすることができたから。

1つの田で米以外にも、様々な種をまき、作物を作ったことについて読み取ることはできているが、牛を使った耕作によって、効率が良くなったことについて説明することができていない。

■　設問4(5)の誤答傾向を基にした指導改善のポイント

指導改善のポイント

生徒が、資料から読み取った情報を基に、社会的事象の特色や事象間の関連を説明したり、社会的事象の意味や意義を解釈して説明したりすることができるようになるためには、以下の授業例のように、資料を読み解くための視点を示し、それを基にまとめるような指導をすることが大切です。

①　現在との相違点や共通点に着目し、説明する。

「月次風俗図屏風」は鎌倉時代から室町時代の農業の様子を表しています。今の農業の様子と違うところはどのようなところですか。

今の農業は、耕うん機やトラクターなどの機械を使って田を耕していますが、鎌倉時代から室町時代の農業では、牛が田を耕しています。

そうですね。では、機械を使うことと牛を使うことの二つに共通していることはどのようなことですか。

人の力以外の力を使っているということです。

なぜ人の力以外の力を使っているのでしょうか。

人の力で耕すよりも強い力で深く耕したり、より少ない時間で耕したりできるという点で、効率よく耕すことができるからです。

そうですね。今の農業でも機械を使った効率のよい農業技術が広がっているように、鎌倉時代から室町時代にかけて牛を使った農業技術が広がりました。

②　教科書等で調べ、解釈して説明する。

この他にも、鎌倉時代から室町時代にはどのような農業技術が広がったのかを教科書や資料集を使って調べて、その農業技術が取り入れられたことによる効果を考えて説明しましょう。

稲の品種増加、かんがい、肥料が広がったと書いてあったよ。

今も行われている農業技術ばかりだね。これらによって一つの田からたくさん米がとれるようになったんじゃないかな。

そうだね。他にも、一つの田で春から秋にかけて米を作り、秋から春にかけて麦をつくる二毛作も広がったみたいだよ。

なるほど。一つの田で米がたくさんとれるようになっただけでなくて、麦もとれるようになったんだね。

③　①と②で学習したことを、キーワードを使いまとめる。

鎌倉時代から室町時代の農業の変化について、みなさんが考えたことを基に「農業の生産力」というキーワードを使って、まとめてみましょう。

鎌倉時代から室町時代にかけて、牛を使って効率よく耕したり、一つの田でたくさんの農作物をとる工夫をしたりしたことで、農業の生産力が高まったということができます。

令和元年度 佐賀県小・中学校学習状況調査[12月調査]　　中学校調査
設問別調査結果[社会] 1 年
中学校－生徒

集計結果　　※「◎」は「十分達成」，「▼」は「要努力」を示す

	児童生徒数	正答率	無解答率	到達基準 十分達成	到達基準 おおむね達成	到達状況
県	6,990	58.2	5.6	69.8	49.8	

分類・区分別集計

分類	区分	対象設問数（問）	県正答率	県無解答率	到達基準 十分達成	到達基準 おおむね達成	到達状況
学習指導要領の内容・領域等	世界の地域構成	5	64.8	1.8	73.0	53.0	
	世界の生活と環境	5	59.2	1.6	68.0	48.0	
	世界の諸地域	5	65.7	7.2	68.0	48.0	
	歴史の捉え方	5	58.6	4.9	71.0	51.0	
	古代	10	50.4	8.9	69.5	49.5	
評価の観点	①思考・判断・表現	5	42.7	10.2	60.0	40.0	
	②技能	6	61.0	0.8	70.0	50.0	
	③知識・理解	19	61.4	5.8	72.4	52.4	
問題形式	選択式	12	59.1	0.8	70.4	50.4	
	短答式	13	63.3	8.1	73.1	53.1	
	記述式	5	42.7	10.2	60.0	40.0	
活用	「活用」に関する問題	5	42.7	10.2	60.0	40.0	

※ 一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため，それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は，実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

問題番号		出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等 世界の地域構成	世界の生活と環境	世界の諸地域	歴史の捉え方	古代				評価の観点 ①思考・判断・表現	②技能	③知識・理解			問題形式 選択式	短答式	記述式	活用 「活用」に関する問題	県正答率	県無解答率	期待正答率 十分達成	おおむね達成	到達状況
1	(1)	オセアニア州の位置と名称を理解している	○										○				○			63.1	2.5	75	55	
1	(2)	資料に示された地点の緯度と経度を読み取ることができる	○									○				○				40.1	0.4	70	50	▼
1	(3)	緯度0度の緯線が赤道であることを理解している	○										○				○			79.5	2.4	75	55	◎
1	(4)	人口が多い国の一つであるインドを理解している	○										○				○			56.7	3.5	75	55	
1	(5)	地図の索引を用いて，ラパスとサンパウロの二つの都市の位置を読み取ることができる	○									○				○				84.9	0.4	70	50	◎
2	(1)	乾燥帯の気候の特徴を理解している		○									○			○				64.1	0.4	70	50	
2	(2)	資料から，アルゼンチンの都市の雨温図を読み取ることができる		○								○				○				37.6	0.6	70	50	▼
2	(3)	冷帯（亜寒帯）の地域に見られる住居の工夫について理解している		○									○			○				68.6	0.6	70	50	
2	(4)	資料を基に，中国の南東部地域で米を主な食べ物（主食）としている理由を説明することができる		○							○							○	○	59.1	5.6	60	40	
2	(5)	資料から，イスラム教の服装とイスラム教を信仰している地域を読み取ることができる		○								○				○				66.5	0.9	70	50	
3	(1)①	サハラ砂漠の位置と名称を理解している			○								○				○			90.0	3.6	75	55	◎
3	(1)②	アフリカの歴史的な特徴を理解している			○								○				○			69.8	9.5	75	55	
3	(1)③	資料を基に，ナイジェリアの輸出額が年によって大きく変化している理由を説明することができる			○						○							○	○	30.4	11.0	60	40	▼
3	(2)①	資料から，ヨーロッパの宗教と言語の分布の関連を読み取ることができる			○							○				○				78.8	0.9	70	50	◎

設問別集計結果

問題番号		出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等								評価の観点					問題形式			活用	県正答率	県無解答率	期待正答率		到達状況
			世界の地域構成	世界の生活と環境	世界の諸地域	歴史の捉え方	古代				①思考・判断・表現	②技能	③知識・理解			選択式	短答式	記述式	「活用」に関する問題			十分達成	おおむね達成	
3	(2)②	資料を基に，外国人労働者の移動が一部の国に集中している理由を説明することができる			○						○							○	○	59.5	11.2	60	40	
4	(1)	イエス・キリストが生まれたとされる年を基準とした年代の表し方が，「西暦（西暦年）」であることを理解している				○							○				○			44.1	13.5	70	50	▼
4	(2)	「世紀」を使った年代の表し方を理解している				○							○				○			57.2	2.9	70	50	
4	(3)	社会の仕組みの特徴によって時代区分された「古代」を理解している				○							○			○				35.5	1.0	70	50	▼
4	(4)	飛鳥時代の次の時代が奈良時代であることを理解している				○							○			○				77.8	0.7	75	55	◎
4	(5)	日本で使われている時代の表し方が「年号（元号）」であることを理解している				○							○				○			78.4	6.4	70	50	◎
5	(1)	中国の古代文明で使われていた文字が甲骨文字であることを理解している					○						○				○			73.2	7.0	75	55	
5	(2)	縄文時代の人々の生活の特徴について理解している					○						○			○				55.3	0.8	70	50	
5	(3)	弥生時代につくられた青銅器の中で，主に祭りのための道具（宝物）として使用された銅鐸を理解している					○						○				○			37.1	19.5	70	50	▼
5	(4)	資料を基に，縄文時代から弥生時代になって人口が増加した理由を説明することができる					○				○							○	○	37.2	9.0	60	40	▼
5	(5)	渡来人によって日本に伝えられたものを理解している					○						○			○				42.0	1.5	70	50	▼
6	(1)	聖徳太子によって制定された役人の心得が，十七条の憲法であることを理解している					○						○				○			71.5	10.2	75	55	
6	(2)	資料から，律令国家における当時の日本の支配体制を読み取ることができる					○					○				○				57.9	1.5	70	50	
6	(3)	聖武天皇が東大寺を建てたことを理解している					○						○				○			52.7	8.6	75	55	▼
6	(4)	新しく開墾した土地はいつまでも所有してよいという内容の法律が，墾田永年私財法であることを理解している					○						○				○			49.8	16.1	70	50	▼
6	(5)	資料を基に，正倉院に保存されている白瑠璃瓶がペルシャで発掘された水瓶と似ている理由を説明することができる					○				○							○	○	27.1	14.4	60	40	▼

令和元年度 佐賀県小・中学校学習状況調査[12月調査]　　中学校調査
設問別調査結果[社会]２年
中学校－生徒

集計結果　　※「◎」は「十分達成」，「▼」は「要努力」を示す

	児童生徒数	正答率	無解答率	到達基準 十分達成	到達基準 おおむね達成	到達状況
県	6,681	55.3	8.2	69.4	49.4	

分類・区分別集計

分類	区分	対象設問数（問）	県正答率	県無解答率	到達基準 十分達成	到達基準 おおむね達成	到達状況
学習指導要領の内容・領域等	世界の諸地域	7	56.0	3.2	68.6	48.6	
	日本の地域的特色	5	60.4	5.7	69.0	49.0	
	日本の諸地域	5	67.7	8.1	70.0	50.0	
	中世	5	47.7	12.0	69.0	49.0	▼
	近世	10	50.0	11.0	70.0	50.0	
評価の観点	①思考・判断・表現	5	40.2	15.9	58.0	38.0	
	②技能	5	66.7	1.5	68.0	48.0	
	③知識・理解	22	56.2	7.9	72.3	52.3	
問題形式	選択式	15	62.0	1.3	69.3	49.3	
	短答式	12	53.3	13.6	74.2	54.2	▼
	記述式	5	40.2	15.9	58.0	38.0	
活用	「活用」に関する問題	5	40.2	15.9	58.0	38.0	

※ 一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため，それぞれの分類について各区分の設問数を合計した数は，実際の設問数とは一致しない場合がある。

設問別集計結果

問題番号		出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等 世界の諸地域	日本の地域的特色	日本の諸地域	中世	近世				評価の観点 ①思考・判断・表現	②技能	③知識・理解			問題形式 選択式	短答式	記述式	活用 「活用」に関する問題	県正答率	県無解答率	期待正答率 十分達成	おおむね達成	到達状況
1	(1)	アンデス山脈の位置と名称を理解している	○										○				○			38.4	5.0	75	55	▼
1	(2)①A	インカ帝国を理解している	○										○			○				76.2	0.6	70	50	◎
1	(2)①B	ヨーロッパ諸国の進出によって，南アメリカでキリスト教が広がったことを理解している	○										○			○				83.7	0.4	70	50	◎
1	(2)①C	メスチソ（メスチーソ）を理解している	○										○			○				52.2	0.5	70	50	
1	(2)②	南アメリカの公用語について理解している	○										○			○				55.8	0.4	70	50	
1	(3)	資料から，ブラジルの輸出品の変化を読み取ることができる	○									○				○				42.6	1.2	65	45	▼
1	(4)	資料を基に，経済を発展させるために大切にしなければならないことを，開発と環境保全とを関連付けて説明することができる	○								○							○	○	43.5	14.5	60	40	
2	(1)①	日本列島が環太平洋造山帯の一部であることを理解している		○									○				○			55.6	11.1	75	55	
2	(1)②	資料から，東京の雨温図の特徴を読み取ることができる		○								○				○				72.9	1.2	70	50	◎
2	(1)③	日本海側の気候の特徴について理解している		○									○			○				65.0	0.9	70	50	
2	(2)①	人口が過度に集中して起こる過密の問題，人口が過度に減少して起こる過疎の問題について理解している		○									○				○			56.7	7.8	75	55	
2	(2)②	資料を基に，農山村部で高齢化が進んでいることによる問題点を農業と関連付けて説明することができる		○							○							○	○	51.7	7.6	55	35	
3	(1)	火山の噴火口の周りがくぼんでできた地形がカルデラであることを理解している			○								○				○			63.1	12.6	75	55	
3	(2)	再生可能エネルギーを理解している			○								○				○			62.9	5.2	75	55	

設問別集計結果

問題番号		出題の趣旨	学習指導要領の内容・領域等								評価の観点					問題形式			活用	県正答率	県無解答率	期待正答率		到達状況
			世界の諸地域	日本の地域的特色	日本の諸地域	中世	近世				①思考・判断・表現	②技能	③知識・理解			選択式	短答式	記述式	「活用」に関する問題			十分達成	おおむね達成	
3	(3)	資料を基に，九州地方の南部で行われている農業の特徴をシラスの特徴と関連付けて説明することができる			○						○							○	○	48.2	16.5	60	40	
3	(4)①	中国・四国地方の中心的な役割を果たし，平和記念都市（国際平和都市）である広島市を理解している			○								○				○			89.7	4.6	75	55	◎
3	(4)②	資料から，本州四国連絡橋の開通による変化を読み取ることができる			○							○				○				74.3	1.8	65	45	◎
4	(1)	元の襲来（元寇）を理解している				○							○			○				73.2	1.5	70	50	◎
4	(2)	後醍醐天皇と足利尊氏の対立が，南北朝の動乱（内乱）の始まりであることを理解している				○							○				○			17.5	39.0	75	55	▼
4	(3)	資料から，室町文化の特徴を読み取ることができる				○						○				○				60.9	1.3	70	50	
4	(4)	鎌倉幕府と室町幕府の仕組みを理解している				○							○			○				55.7	1.3	70	50	
4	(5)	資料を基に，鎌倉時代以降の農業の生産力が高まった理由を説明することができる				○					○							○	○	31.2	16.9	60	40	▼
5	(1)	関ヶ原の戦いを理解している					○						○				○			64.7	11.6	75	55	
5	(2)	武家諸法度を理解している					○						○				○			54.7	20.4	75	55	▼
5	(3)	江戸時代の身分別の人口の割合について理解している					○						○			○				29.8	1.3	70	50	▼
5	(4)	江戸時代の外交のために開かれた窓口を理解している					○						○			○				47.3	1.6	70	50	▼
5	(5)	元禄文化を理解している					○						○				○			39.0	12.1	70	50	▼
6	(1)	打ちこわしを理解している					○						○				○			57.0	8.7	70	50	
6	(2)	資料から，江戸時代に使用された農具を読み取ることができる					○					○				○				82.8	1.8	70	50	◎
6	(3)①	株仲間を理解している					○						○				○			40.3	24.7	75	55	▼
6	(3)②	江戸時代の政治改革の経過（時期）を理解している					○						○			○				57.1	3.4	70	50	
6	(3)③	資料を基に，松平定信の行った政治改革について不満や批判が高まった理由を説明することができる					○				○							○	○	26.5	23.9	55	35	▼